

(別紙)

郵便入札におけるくじによる抽選方法

郵便入札において、開札の結果、落札候補者となるべき同価格の入札をした者が２者以上の場合、下記の方法により落札者を決定する。

1. くじ番号の付与

開札の結果、落札となるべき同価格の入札書類の郵送に用いられた書留郵便等に付された「お問い合わせ番号」(以下「書留番号」という)(11桁)の下3桁の小さいものから順に「くじ番号」(0, 1, 2・・・)を付与する。

(※下3桁が同一の場合は、下4桁目以降高い桁の数字を順次参照し決する。)

業者名	書留番号	書留番号の下3桁	くじ番号
A社	***-**-03428-1	281	0
B社	***-**-13229-1	291	1
C社	***-**-24629-7	297	2

2. くじの方法

- (1) くじ対象者の入札書に記載されたくじによる抽選用の3桁の数字を全て合計し、合計した数字を対象者で割り、その余りを求める。
- (2) 余りの数字と「くじ番号」が一致した者が落札候補者となる。

(例) くじ対象者が3者いる場合

入札者	3桁の数字	くじ番号	落札候補者順位
A社	899	0	第2順位 (C社くじ番号2+1=3 3のくじ番号が存在しないためくじ番号0のA社)
B社	518	1	第3順位 (A社くじ番号0+1=1 B社くじ番号と同じ)
C社	001	2	第1順位

- ① 3桁の数字をすべて合計する。
「899」+「518」+「001」=1,418
- ② ①で合計した数字をくじ対象者数で割る。
「1,418」÷3=472 余り 2
- ③ 余りの数値「2」とくじ順が一致した者が第1順位落札候補者となる。
この例の場合はC社が落札候補者となる。
- ④ 第2順位及び第3順位の決定は、第1順位のくじ番号に1を足したくじ番号入札参加者を第2順位とし、第2順位のくじ番号に1を足したくじ番号の入札者を第3順位とする。※くじ番号が存在しない場合は、くじ番号0とする。